「メディつき」とは

「メディアとのつきあい方学習」とは、玉川大学教職大学院 堀田龍也教授が 2004 年以降提唱してきた情報教育の理論です。私たちは親しみを込めて「メディつき」と呼んでいます。

「メディつき」は、決してメディアを否定しません。メディアの特性を正確に理解することによって、メディアと上手に「つきあって」いこうとします。

「メディつき」には３つの学習内容があります。

1. メディアの特性と適切なメディアの選択の仕方
2. メディアが生活に与える影響
3. メディアが取り巻く社会での安全な行動の仕方

1 メディアの特性と適切なメディアの選択の仕方

例えば、新聞と雑誌では、表現形態が異なります。電子メールと掲示板は、読者の範囲が異なっています。また同じテレビ番組であっても、ニュースは即時性の高い事実情報を伝えますが、ドラマはあくまで虚構です。私たちは、こうしたメディアによる特性の違いを理解することで、情報を冷静に受け止めたり上手に使いこなしたりすることができるようになります。

2 メディアが生活に与える影響

私たちは毎日、メディアを通してたくさんの情報を得ています。例えば、買い物で商品を手に取る背景には、少なからずテレビＣＭの好感度があったりします。マスメディアは、私たちに役立つ情報を適切に伝えますが、誰かが構成し編集したものでもあります。こうしたメディアの及ぼす影響を理解した上で、私たちは自分で物事を判断しなければならない、ということを教える必要があります。

3 メディアが取り巻く社会での安全な行動の仕方

情報社会に生きる上で普通に遭遇する様々な問題を知り、自分の身を守る術を身に付けることです。例えば、突然他者への転送を促すメールが届いたらどうするか、友だちとのメールのやりとりで気持ちが行き違っていると感じたときどうするか、…等、単に教え込むだけでなく、メディア活用の体験を通して知識を持つことができるよう指導する必要があります。

この「メディつき授業パッケージ」には、メディつきの授業を誰もが実施できるように、学習指導案、ワークシート、指導の手引等を取り揃えています。これまで私たちが行った実践の中から成果を上げてきた題材のうち、代表的な８つのメディアに絞り、８ 冊の冊子にまとめました。さっそく「メディつき授業パッケージ」を使って実践していただければ幸いです。

メディつき授業パッケージの使い方

1 まずは「メディつき」を知る

「メディアとのつきあい方学習って何だろう」という疑問を解決するために、「メディつきとは」というページを設けました。はじめにお読みいただき、メディアとのつきあい方学習の基本的な考え方を理解しましょう。

2 実践したい教材を決める

メディつき授業パッケージは、全て１単位時間で行うことができる実践です。冊子に掲載されている「メディつき授業パッケージ一覧」に書かれている教材名、メディア名、対象学年（目安）、各教科・領域などから、実践したい教材を選びましょう。

3 授業のイメージをつかむ

冊子には、授業の展開例や教師用ワークシート（朱書き入り）、授業時の教師用トークが掲載されています。授業の展開例を参考にして授業のイメージをつかみましょう。

初めてメディつきの授業をする場合は、授業の展開例だけではイメージをつかみにくいかもしれません。そのような場合は、授業時の教師用トークを参考にしましょう。ここには、教師の発問や指示が具体的に書かれています。授業前に読んでおくと安心して授業を行うことができます。

4 準備物を整える

授業で使う準備物には、「この冊子に同梱」「教材ダウンロードサイトで入手」「各自で入手」「その他あった方がいいもの」があります。

■この冊子に同梱
児童用と教師用のワークシート、授業資料がこの冊子に同梱されています。冊子にあるものをそのまま印刷して使うことができます。

■教材ダウンロードサイトで入手
教材ダウンロードサイト http://mdtk.mlk5.net/pack/ から、児童用ワークシート（pdf）、授業資料（pdf）、授業用スライド（pptx）などを入手することができます。

■各自で入手
授業を行うときに使うものです。教師や児童が用意します。

■その他あった方がいいもの
授業を行うときに便利なものを紹介しています。

5 授業をする

１～４ができました。さあ、授業を行いましょう。

メディつき授業パッケージの構成

全冊子共通の内容

メディつきとは
メディアとのつきあい方学習の基本的な考え方について説明しています。

メディつき授業パッケージの使い方
本パッケージの使い方について、５段階で説明しています。

メディつき授業パッケージの構成
「全冊子共通の内容」と「冊子ごとの内容」に分けて冊子の構成を示しています。

メディつき授業パッケージ一覧
本パッケージの早見表です。８教材を比べながら見ることができます。

冊子ごとの内容

ねらい、教材の価値、対象学年、教科・領域等、時間数
授業のねらいや教材の価値など、授業の概要が分かるようになっています。

授業の位置付け、準備物
メディつき実践を行うことができる教科・領域との関係を示しています。

授業の展開例
発問、予想される児童の反応、指導上の留意点などが書いてあります。

授業資料
どんな資料を使って授業を進めるのかが分かります。

児童用のワークシート
授業で使うワークシートです。そのまま印刷して使うことができます。

教師用のワークシート（朱書きあり）
児童への指導助言がしやすいように、予想される児童の反応を示しています。

授業時の教師用トーク
発問や指示など、授業において教師が何を話せばいいのかが分かります。

メディつき授業パッケージ一覧

教材コード	A	B	C	D
教材名	広告のポスターを調べよう	学級新聞を調べよう	ラーメンパッケージを調べよう	商品の CM を調べよう
メディア名	広告のポスター	学級新聞	製品のパッケージ	テレビの CM
対象学年(目安)	小学校４年	小学校４年	小学校５年	小学校５年
教科・領域等	国語科・ 総合的な学習の時間	国語科・ 総合的な学習の時間	家庭科・ 総合的な学習の時間	社会科・家庭科・ 総合的な学習の時間
時間数	１時間	１時間	１時間	１時間
準備物 (この冊子に同梱)	ワークシート ポスター	ワークシート 学級新聞	ワークシート インスタントラーメンのパッケージ	ワークシート
準備物 (教材ダウンロードサイトで入手) (各自で用意)	http://mdtk.mlk5.net/pack/ 児童用ワークシート（PDF） ポスター（PDF） 授業用スライド	http://mdtk.mlk5.net/pack/ 児童用ワークシート（PDF） 学級新聞（PDF） 授業用スライド	http://mdtk.mlk5.net/pack/ 児童用ワークシート（PDF） インスタントラーメンのパッケージ（PDF） 授業用スライド	http://mdtk.mlk5.net/pack/ 児童用ワークシート（PDF） 黒板掲示用カード（PDF） 授業用スライド 「ガリガリ君」のテレビ CM http://www.garigarikun.jp/
準備物 (その他あった方がよいもの)	プロジェクタ、 スクリーン、 広告のポスター	プロジェクタ、 スクリーン	プロジェクタ、 スクリーン	プロジェクタ、 スクリーン
メディつきとしてのねらい	広告のポスターは、読み手を惹き付ける工夫がされていることに気付かせ、全てを鵜呑みにしないで広告のポスターを見ることが大切であることを理解させる。	学級新聞は、読み手が学級内の人だけではなく、学級外の人が読んだり、うわさが広がったりすることもあることに気付かせ、読み手への影響や取材相手の気持ちを考えて情報を発信することが大切であることを理解させる。	商品のパッケージには、売り手が消費者を惹き付ける工夫と、消費者が必要ないろいろな情報が載っていることに気付かせ、それらを読み取って商品を選ぶことが大切であることを理解させる。	テレビ CM が伝える商品情報は事実の一部しか伝えていないことに気付かせ、商品を購入するときには品質表示に書いてある情報も見て選ぶ必要があることを理解させる。
この教材の価値	広告のポスターを見て、ついその商品を買ってしまうことがある。これは、広告のポスターには、人を惹き付けるための工夫がされているからだ。ポスターにかかれているキャッチコピー、写真、色使い、背景などの工夫を調べさせる。そして、ポスターは、読み手の行動に影響を及ぼしていることに気付かせ、情報を鵜呑みにしないで見ることが大切であることを理解させる。この活動を通して、賢くポスターの情報を活用していこうとする姿を期待する。	子どもたちが手軽に情報を発信できる手段の一つに学級新聞があり、掲載する記事は子どもたちが決めている場合が多い。例えば、学級新聞で友だちを紹介する記事では、「載せてもよいこと」「載せてはいけないこと」「載せてもよいか悩むこと」がある。そこで、これらの視点で学級新聞を調べ、読み手や取材相手の気持ちに気付かせ、発信された情報の影響について理解させたい。この活動を通して、メディアの特性や情報を発信することの大切さについて考えられる子どもの姿を期待している。	商品のパッケージには、消費者を惹き付けるさまざまな工夫がされている。また、それと同時に消費者にとって必要な情報もたくさん載っている。この教材で活動すると、インスタントラーメンのパッケージには、消費者を惹き付けるための工夫や消費者に必要な情報提供の仕方があることについて気付かせ、実際に商品を選ぶ際にも、パッケージに載っていることを読み取る大切さを理解させたい。この活動を通して、商品を選ぶ手がかりにすることができるような態度が育成されることを期待している。	商品のテレビ CM には、視聴者に「買いたい」と思わせるための情報を伝え、商品に関する心配な点は伝えないという特性がある。この教材を活用して学習すると、今まで何気なく見ていたテレビ CM を分析的に読み取り、その特性に気付かせることができる。その上で、商品に関する情報には表示が法律で決まっている「品質表示」があることや、実際に商品を選ぶ際には様々な情報を集めて検討する必要があることを理解させたいと考える。この活動を通して、消費者として必要な見方・考え方の一部を身に付けさせるきっかけとなることを期待している。
授業の展開	１．プロが作ったポスターを見て、一番初めに目がいくところを話し合わせる。 ２．上手だと思うところ、不思議だと思うところを見付けさせる。 ３．ポスターを作った人は、なぜ工夫してポスターを作るのかを考えさせる。 ４．受け手の立場として、ポスターをどんなふうに見たらいいのかを考えさせ、本時をまとめる。	１．友だちを紹介する学級新聞を読み解かせる。 ２．情報モラルの視点で、まとめをする。 ３．学級新聞というメディアの特性を考えさせる。 ４．特性を理解したうえで、どのように情報を発信したらよいのか考えさせ、まとめる。	１．インスタントラーメンのパッケージの表面を見て、消費者を惹き付ける様々な工夫があることに気付かせる。 ２．裏面に書いてあることを分析し、表面と比べてそれぞれの特徴を考えさせる。 ３．他のパッケージを見て同じような例がたくさんあることを想起させる。 ４．商品を購入するときに気を付けることをことをまとめる。	１．商品名を伏せたまま「品質表示」を読み取ったり、商品名を推測したりさせる。 ２．「ガリガリ君」のテレビ CM を分析し、伝えていることを読み取らせる。 ３．消費者として心掛けることを考えさせ、品質表示に書いてる情報も見て選ぶ必要があることをまとめる。

教材コード	E	F	G	H
教材名	テレビ番組欄を調べよう	新聞記事を調べよう	プロフの特性を調べよう	架空請求メールを調べよう
メディア名	新聞のテレビ番組欄	新聞の記事	プロフ	架空請求メール
対象学年(目安)	小学校５年	小学校５年	小学校６年	小学校６年
教科・領域等	社会科・ 総合的な学習の時間	国語科・ 総合的な学習の時間	特別活動・ 総合的な学習の時間	国語科・ 総合的な学習の時間
時間数	１時間	１時間	１時間	１時間
準備物 (この冊子に同梱)	ワークシート　テレビ番組欄 テレビの平均行為者率の表	ワークシート 新聞記事	ワークシート　プロフとプロフィール帳の比較表　提示用プロフ画面	ワークシート 架空請求メールの文面
準備物 (教材ダウンロードサイトで入手) (各自で用意)	http://mdtk.mlk5.net/pack/ 児童用ワークシート（ＰＤＦ） テレビ番組欄（ＰＤＦ） テレビの平均行為者率の表（PDF） 授業用スライド 色鉛筆（各自で用意）	http://mdtk.mlk5.net/pack/ 児童用ワークシート（ＰＤＦ） 新聞記事（ＰＤＦ） 授業用スライド	http://mdtk.mlk5.net/pack/ 児童用ワークシート（ＰＤＦ） 提示用プロフ画面（ＰＤＦ） 授業用スライド	http://mdtk.mlk5.net/pack/ 児童用ワークシート（ＰＤＦ） 架空請求メールの文面（ＰＤＦ） 授業用スライド 赤・青・黒３色マーカー （各自で用事）
準備物 (その他あった方がよいもの)	プロジェクタ、 スクリーン	プロジェクタ、 スクリーン	プロジェクタ、 スクリーン	プロジェクタ、 スクリーン
メディつきとしてのねらい	テレビ番組欄に書かれている番組の種類やその放送時間は、視聴者を意識して提供されていることに気付かせ、情報社会では、人々が利用しやすいように工夫された情報が提供されていることを理解させる。	新聞記事は、限られた紙面を使って伝えたいことをできるだけ分かりやすく伝えるために、様々な工夫が施されていることに気付かせ、マスメディアでは、プロの送り手が工夫・編集した情報が提供されていることを理解させる。	プロフに住所や電話番号などの個人情報を書かなくても、そこに書かれている断片的な情報をつなぎ合わせれば個人が特定できることに気付かせ、書かれた情報を関連させたり意味を考えたりして読むことの大切さを理解させる。	架空請求メールは、受け手の知識不足につけ込んだり、不安をあおったり、もっともらしく書いたりすることでお金をだまし取ろうとしていることに気付かせ、読み解けば不安感を持たなくても良いものであることを理解させる。
この教材の価値	子どもたちの多くは似たようなテレビ番組を見ており、次の日学校で話題になることがある。なぜ共通の話題で話せるのかというと、制作者側が視聴者層を意識して番組を提供しているからである。しかし、多くの子どもはこの事実に気付かず、楽しく番組を視聴している。そこで、テレビ番組は視聴者層を意識して作られていることや、そのために同年代の人たちと話が合うことに気付かせると共に、便利な情報社会の中で生活していることを理解させたい。この活動を通して、情報社会のしくみについて考えようとする子どもの姿を期待している。	新聞記事には、一見出来事とは直接関係のない当事者の「年齢」「職業」が書かれる場合がある。また、書かれない事実があったり、新聞社によって取扱いの大きさが違ったりすることもある。そこで、この教材での活動を通して、情報の送り手である新聞社が、限られた紙面で、伝えたいことを分かりやすく伝えるための工夫に気付かせる。そして、この工夫によって読みたい記事をすぐに読めたり、読みやすいように記事が提供されたりしていることを理解させたい。この活動を通して、便利に情報が提供されている情報社会のしくみについて考えようとする子どもの姿を期待している。	プロフは簡単に作れるので気軽に使いがちだが、インターネット上で公開されるものであり、個人情報の漏洩などをはじめとしたトラブルの元になることもある。また、個人情報が載っていなくても、リンクをたどりそれぞれの情報を合わせると個人が特定できるような場合もある。この教材で活動することで、プロフの特性を考えて書きこむ内容を吟味することの必要性や、断片的な情報も他の情報と照合することで個人情報が分かってしまうことに気付かせ、書いたことを関連させたり、意味を考えて読んだりすることの大切さを理解させたい。この活動を通して、慎重に情報を発信しようとする子どもの姿を期待している。	携帯電話を使っていると、迷惑メールを受信することがある。迷惑メールは日々巧妙化しており、その被害は完全にはなくなっていない。この教材で実際に使われた架空請求メールを読み解く活動を通して、不安感をあおる言葉や信じ込ませる記述があることに気付かせ、実際にこのようなメールを受信したときにも落ち着いて読み解き、対処すると良いことを理解させたい。この活動を通して、架空請求メールを読み解くポイントや知識を得ることができ、さまざまな迷惑メールに冷静に対処しようとする子どもの姿を期待している。
授業の展開	１．テレビ番組欄に興味をもたせる。 ２．テレビ番組欄に書いてある内容を調べさせる。 ３．番組の種類と放送時間帯の関係について、自分の生活と重ねながら考えさせる。 ４．視聴者層を意識して番組が提供されているよさをまとめる。	１．新聞記事を提示して、書いてあることを確認させる。 ２．当事者の年齢や職業が書いてある理由を考えさせる。 ３．紙幅に制限があるので、分かりやすく伝えるために様々な工夫が施されていることを理解させる。 ４．分かりやすく伝えるためのプロの工夫に気付かせ、そのよさをまとめる。	１．プロフとプロフィール帳の似ていることをおさえる。 ２．プロフとプロフィール帳の項目を比較させ、プロフには個人情報を書くところがないことに気付かせる。 ３．プロフはインターネット上で広く公開されることから、個人情報を書き込まないように注意することを理解させる。 ４．個人情報が載っていなくても、断片的な情報がつながると個人情報が特定できることに気付かせ、その特性をまとめる。	１．架空請求を見たり聞いたりしたことがあるかを振り返らせる。ある場合、どのようなものであったかを発表させる。 ２．架空請求メールは受け手の不安や知識不足をついてくることを教える。 ３．架空請求メールの文面を読み、どこが問題なのか線を引かせる。 ４．線を引いた箇所ごとに架空請求メールが不安にさせたり知識不足をついていることを教える。 ５．冷静な読解をすることや知識をもつことが被害を防ぐことだと伝え本時をまとめる。

ラーメンパッケージを調べよう

ねらい

商品のパッケージには、売り手が消費者を惹き付ける工夫と、消費者が必要ないろいろな情報が載っていることに気付かせ、それらを読み取って商品を選ぶことが大切であることを理解させる。

教材の価値

商品のパッケージには、消費者を惹き付けるさまざまな工夫がされています。また、それと同時に消費者にとって必要な情報もたくさん載っています。この教材で活動すると、インスタントラーメンのパッケージには、消費者を惹き付けるための工夫や、消費者に必要な情報が提供されていることに気付かせ、実際に商品を選ぶ際にも、パッケージに載っていることを読み取る大切さを理解させたいです。この活動を通して、パッケージに載っている情報を正しく読み取り、商品を選ぶ手がかりにするような態度が育成されることを期待しています。

対象学年

小学校第５学年

教科・領域等

家庭科・総合的な学習の時間

時間数

１時間

授業の位置付け

家庭科の時間、あるいは、総合的な学習の時間で実践できる題材として用意しました。

家庭科で食材パッケージの読み解きを行う場合は、調理例の写真と原材料の記載を比較して栄養のバランスについて考えたり、表裏両面に書かれた情報を正しく読み取り主体的に購入したりするなど、賢い消費者を意識した実践として行うことができます。

総合的な学習の時間で行う場合は、パッケージを読み解くことで、作り手の意図を立ち止まって考えることの必要性に気付かせ、情報が与える影響について考えさせることができます。

準備物

【この冊子に同梱】

ワークシート、インスタントラーメンのパッケージ

【教材ダウンロードサイトで入手】

http://mdtk.mlk5.net/pack/

インスタントラーメンのパッケージ、ワークシート（PDF）、

授業用スライド

【その他あった方がよいもの】

プロジェクタ、スクリーン、

他のインスタント食材のパッケージ、店頭での陳列風景の写真

授業の展開例

	学習活動	指導上の留意点
10分	**1．インスタントラーメンの表面には消費者を引きつける工夫があることに気付く** ■**発問** 写真のラーメンには何がのっていますか？ ＜予想される反応＞・麺・チャーシュー・ねぎ・卵・わかめ・なると ■**発問** 作ってみました。違いますね。実際に何が入っているか調べます。どこに書いてありますか？ ■**発問** 原材料のところにはなんと書いてありますか？ ＜予想される反応＞・小麦粉・ラード・でんぷん ■**発問** 原材料のところにはなんと書いてありますか？ ＜予想される反応＞・おいしく見せるため。・人の目を引くため。	・パッケージの写真を見せ、ラーメンにのっている具材をあげさせ、栄養の分類をする。 ・写真を見ると、栄養バランスがよいことを押さえる。 ・教師が作った実際のラーメンの写真を提示し、パッケージの写真と大きな違いがあることに気付かせる。 ・原材料を読み取り、写真にのっていたもののすべてが材料に入っているわけではないことを確認する。 ・パッケージの写真は本物の通りではなく、人の目を引き付けるための、売り手の工夫が加えられていることに気付かせる。
30分	■**学習課題** ラーメンパッケージの工夫について調べよう **2．表面と裏面の特徴を考える。** ■**発問** 表面で、人の目を引きつける工夫を見つけてワークシートに書きましょう。 ＜予想される反応＞表面：調理例の写真、キャッチコピー、色、★印など ■**発問** 裏面にのっていることを書き出しましょう。 ＜予想される反応＞裏面：原材料、賞味期限、栄養成分、作り方、アレルギー ■**発問** 表面と裏面にのっていることを比べ、それぞれの特徴を考えましょう。 ＜予想される反応＞ 表面：できあがりの写真、おおげさな言葉、目立つ色　など。→人目につくように 裏面：注意すること、法律で決められたこと、困ったときのこと、正確な情報　字が小さくたくさん書いてあるなど。→大事なこと、決められたことを正しく伝える **3．他のパッケージにも同じような例があることを想起する。** ■**発問** お店ではどのように並べてありますか？それはなぜですか？ ＜予想される反応＞・表向き・どの商品かわかるように・食べたくなるように ■**発問** ほかにも同じようなものはありますか？	・写真だけでなくキャッチコピーや字体などにも注目させる。 ・表面には、人の目を引きつける工夫がたくさんあることに気付かせる。 ・裏面には消費者にとって重要で正確な情報が多くのっていることに気付かせる。 ・グループで話し合うなどして考え、ワークシートの下欄に書きこむ。数名に発表させたあと、表と裏の特徴をまとめる。 ・店頭で表面が見えるように並べられている様子を想起させる。消費者にアピールすることの重要性や、それによって消費者も買い物がしやすくなることなどに気付かせる。 ・麻婆豆腐のもとなど、表面の写真では勘違いしてしまいそうな商品を例示し、同様の例を思い起こさせラーメンパッケージに限らないことを確認する。
5分	**4．商品を購入するときに気をつけることを考える。** ■**発問** 商品を購入する時には、どんなことに気を付けたらよいでしょう。 ■**まとめ** 商品のパッケージには、人目を引くための写真などとともに、大事な情報も書かれている。表面だけでなく裏面にも目を向け、自分にとって必要な情報を集めて、商品を選ぶ。	・商品のパッケージには、売り手が消費者を引き付ける工夫や、消費者が必要ないろいろな情報がのっているので、それらを読み取って自分にあった商品を選ぶ大切さに気付く。

授業資料

授業資料は、次の教材ダウンロードサイトで入手することができます。
http://mdtk.mlk5.net/pack/

ラーメンパッケージを調べよう

年　　組　　番　　名前

1．ラーメンパッケージを見て、次の工夫を調べましょう。

表　面	裏　面
【見つけたこと】	【見つけたこと】
【特徴】	【特徴】

2．どうしてラーメンパッケージを作った人は、工夫をしているのでしょうか

3．商品を買うとき、どんなことに気を付けますか。
　今日の学習を振り返りながら書きましょう。

ラーメンパッケージを調べよう

年　　組　　番　　名前

1．ラーメンパッケージを見て、次の工夫を調べましょう。

表　面	裏　面
【見つけたこと】 写真（チャーシュー，ねぎ，たまご，なると，わかめ，麺） カラフル キャッチコピー ★ 楽しそうな形の字	【見つけたこと】 賞味期限 原材料 栄養成分 作り方 アレルギー
【特徴】 ひと目でわかる おいしそうな気持ちにさせる	【特徴】 大事なことを伝えている 決められたことを伝えている 数字や専門的なことばを使っている

2．どうしてラーメンパッケージを作った人は、工夫をしているのでしょうか

表面においしそうな写真をのせたり、表面を見えるように置くことで，食べたいな，買いたいな，という気持ちになってほしいと思っている。伝えなくてはいけないこと，いろんな人が知りたいと思っていることはたくさんあるので，裏面に載せて知りたい人が分かるようにしている。

などのことが書かれていればよい

3．商品を買うとき、どんなことに気を付けますか。
今日の学習を振り返りながら書きましょう。

調理例の写真があると、どんな料理なのか一目で分かっていい。でも、その商品だけでは写真のように出来上がらないこともあるので、裏面に書いてあることなどをよく見てから買うようにしたい。

などのことが書かれていればよい。

授業時の教師用トーク

スライド１

スライド２

これはなんでしょう。そうですね、インスタントラーメンのパッケージです。
ラーメンの上にいろいろのっていますね。
何がのっているか言ってください。

卵です。わかめです。
チャーシュー、メンマ、ネギ、なると
栄養のバランスがよいですね。

この前の日曜日、先生もインスタントラーメンを作ってみました。

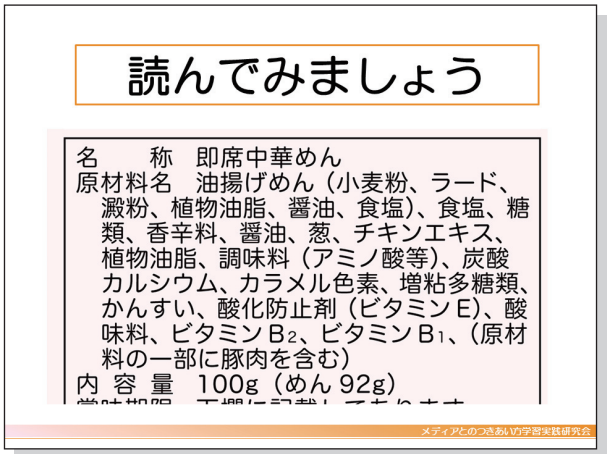
スライド３

これです。
写真とずいぶん違いますね。

おかしいと思って、ラーメンに何が入っているか、調べてみました。
パッケージのどこに書いてあるか知っていますか？

そうです。原材料名というところです。

スライド４



原材料名は、この食品に使われている物が書かれています。原則として、重量の多い順に書かれています。読んでみましょう。

小麦粉、ラード、澱粉、植物油脂、醤油、食塩、食塩、糖類、醤油、チキンエキス、葱、香辛料、澱粉、野菜エキス、植物油脂、調味料（アミノ酸等）、炭酸カルシウム、カラメル色素、増粘多糖類、かんすい、酸化防止剤（ビタミンE）、酸味料、ビタミンB2、ビタミンB1、香辛料抽出物、原材料の一部に乳成分、豚肉を含む）

わかめはなかったですね。なるとも。

スライド５

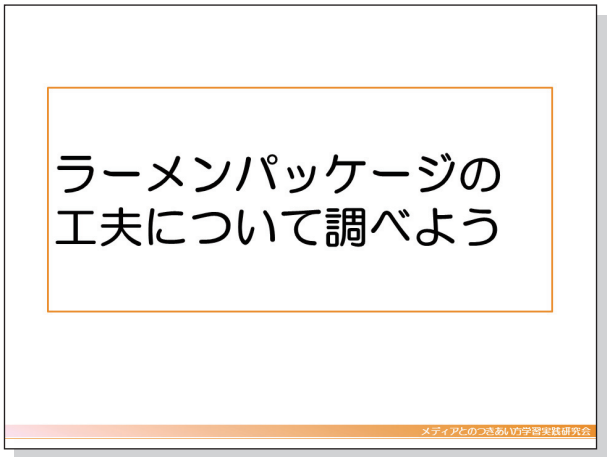
もう一度このラーメンの写真を見てみます。材料に入っていないのに、どうしてパッケージの写真にのっているのでしょう。

数人に聞く

おいしく見せるため。どうしておいしく見せる必要があるの？

人の目を引くため。売れるため。

スライド６



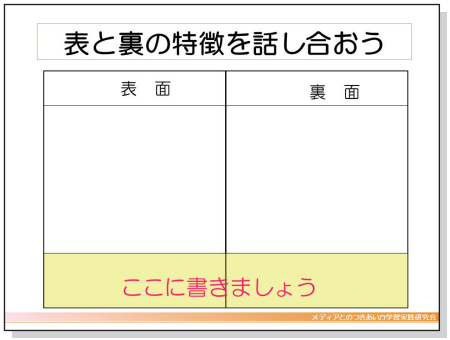
スライド７

では、パッケージの表面で、トッピングも含めて、他にも人の目を引きつけるための工夫があるでしょうか？
見つけてみましょう。
見つけたものをワークシートの左側に書き込みましょう。

スライド８

では、次に、裏側に書いてあるものを調べてみましょう。
さっきの原材料名もうらに書いてありました。
それでは、先ほどと同じように、裏側に書いてあるものをワークシートの右側に書き出します。
どんなことが書いてありましたか。
原材料　賞味期限　製造元　栄養成分　作り方　商品名　アレルギー　分別　住所、バーコード　これは値段の管理や在庫状況を管理するためのデータです。

スライド９



左側には表面にのっていること、 右には裏面にのっていることを書きました。
では、表と裏にのっていることをくらべて、その特徴をグループで話し合いましょう。
ワークシートの下の欄に書き込みます。

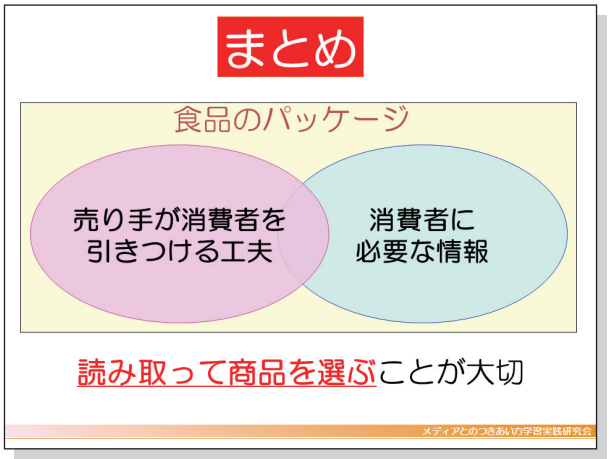
スライド 10

発表してもらいます。
おもて　大げさ、売るためのアピール　目立つ色
裏　　正確な情報　注意　法律で決められていること
　　困ったときのこと

スライド 11

みなさんのまとめてくれたとおり、表面には、人の目を引きつけるために、ちょっと大げさな写真などがのっています。
商品を売るためのアピールですね。
一方、裏には、正確で、消費者に必要な情報が数多く載っています。
では、表と裏で、大切な情報がのっているのはどちらですか？　　裏。
スーパーマーケットのラーメン売り場を思い出してください。
どちら側が見えるようにして売っていますか？
でも、裏の方が重要な情報がのっているんだよね。
なぜ裏を見せて並べないのでしょうか。
人の目をひくからです。
表の写真で商品について判断する場合もありますね。
麻婆豆腐のもとを思い出してください。
麻婆豆腐を作るのに、麻婆豆腐のもとの他に何を用意しなくてはならないでしょうか。
そうです。メインの豆腐は入っていないんですね。
よく見ないと間違えてしまいますね。
それでは、商品を購入する時には、どんなことに気をつけたらよいでしょう。

スライド 12



今日の学習をまとめます。

食品のパッケージには、売り手が消費者を引きつける工夫と、消費者が必要ないろいろな情報がのっていることが分かりました。
そこから自分に必要な情報を読み取って商品を選ぶことが大切です。
これで今日の授業を終わります。

メディアとのつきあい方学習

授業パッケージ

平成 23 年 1 月　第一版発行

編 著　メディアとのつきあい方学習実践研究会
http://mdtk.mlk5.net/

＊本書は（財）上月スポーツ・教育財団第 18 回上月情報教育研究助成事業「『情報が日常生活や社会に与える影響を考えさせる学習活動』のための授業パッケージと教員研修プログラムの開発」（研究代表者：高橋伸明）の研究成果をもとに制作したものです。
＊本書の無断転載・複製・複写（コピー）・翻訳を禁じます。